

あかびらの 今と昔

今と昔のあかびらでは、どのように変化をしているのでしょうか。ここでは、昔の懐かしいイベントや風景、建物などを紹介していきます。

虹ヶ丘球場



1983年5月 虹ヶ丘球場落成式

9月2日、市内小中学生を対象に、北海道日本ハムファイターズOBの牧谷宇佐美氏と村田和哉氏を虹ヶ丘球場にお迎えして、野球教室を開催しました。お手本を見せてもらいながら基礎を教わり、プロの技術に終始釘づけの子どもたちでした。

子どもから大人まで、シーズン中はたくさんの方が利用があるこの球場。今月号では、虹ヶ丘球場を振り返ります。

昭和63年(1988年)5月22日、虹ヶ丘球場が茂尻新町(現在の場所)に建設されました。この日に、落成式と記念の親善ソフトボール、軟式野球の試合が併せて行われました。同年9月23日には、社会人野球の強豪、たくぎんとJR北海道を招き、「虹ヶ丘球場落成記念社会人野球試合」が開催され、多くの方が球場に足を運びました。



1983年9月23日
たくぎん VS JR北海道

今も昔もこの球場で想い出をつくり、ここから野球人生が始まったという方も多いかと思えます。そしてこれからの野球少年・少女にとってもこの虹ヶ丘球場が想い出の球場になってくれるといいですね。少なからず、今回の野球教室に参加した子どもたちにとって、忘れられない一日になったはずですよ。将来、これをきっかけにプロ野球選手になる人が出てくるかもしれませんね。



9月2日に行われた
野球教室の様子



JA女性部さんの
市民トマトジュース
作りイベントに
参加しました。

新米はまもなく
収穫です。



こんにちは、高橋です！

赤平に移住し、地域おこし協力隊としてAKABIRAベースでの活動を始め、あっという間に4カ月がたちました。この短期間で本当に多くの皆さんにお世話になっています。

現在、市内外のイベントで赤平の新鮮な農産物をPRしています。毎朝農家の皆さんと過ごす時間を楽しみに、赤平のことや農業のことを少しずつ勉強中です。

10月は新米の季節！赤平でもたくさんのお米が収穫されます。皆さんおいしいお米をおなかいっぱい召し上がってくださいね。

赤平市地域おこし協力隊 高橋

地域おこし協力隊通信

